

セット名称 RPA-ZUP562HY  
 仕様表 (室内ユニット) RPA-UP282UHY × 2台  
 (自立型フレーム) RBP-ZFU20 (上部2連フレーム)  
 RBP-ZFL10 (下部フレーム)

(空冷インバータヒートポンプ式 スポット・ゾーン空調システム 自立型)

スタンダードタイプ

セ ッ ト 名 称			RPA-ZUP562HY		
定 格 冷 房 標 準 能 力 (注2)	kW	5.0 (5.6)			
定 格 暖 房 標 準 能 力 (注2)	kW	5.6 (6.3)			
最 大 暖 房 低 温 能 力 (注2)	kW	4.6			
定 格 冷 房 時 の 顕 熱 比			0.92		
電 気 特 性	電 源	単相 200V 50/60Hz (室内専用電源)			
	運 転 電 流 A	1.22 / 1.22			
	定 格 標 準 消 費 電 力 kW	0.122 / 0.122			
	力 率 %	50 / 50			
外 装			シルキーシェード (マンセル1Y8.5/0.5)		
外 形 寸 法 (注3)	高 さ	mm	3051		
	幅	mm	678		
	奥 行	mm	707		
総 質 量			kg 143		
送 風 装 置	風 量 標 準 (注4)	m <sup>3</sup> /min	27.9		
	風 量 範 囲	m <sup>3</sup> /min	〔 - 24.7 - 21.9 - 19.0 - 16.7 〕		
エ ア フ ィ ル タ ー			(現地手配) (注5)		
騒 音 値	定 格 騒 音 (音響パワーレベル) (注6)	dB(A)	76		
	運 転 音 (音圧レベル) (注7)	dB(A)	〔 - 73 - 70 - 67 - 64 〕		
室 内 ユ ニ ッ ト	形 名	RPA-UP282UHY × 2			
	空 気 熱 交 換 器	フィンチューブ			
	防 音 ・ 断 熱 材	発泡アクリロニトリルスチレン			
	送 風 機	プロペラファン			
	運 転 調 整 装 置	リモコンスイッチ (別売部品)			
	配 管 力 率	mm	φ 9.5 × 2		
	口 径 液 側	mm	φ 6.4 × 2		
ド レ ン 口 径 (呼び径)			PT25Aオネジ × 2		
リ モ コ ン コ ー ド	TCC-LINK 通信機種	VCTF 0.3~2.0mm <sup>2</sup> 2芯 など			
	TCC-LINK.u通信機種	VCTF 0.5~2.0mm <sup>2</sup> 2芯 など			
通 信 線	TCC-LINK 通信機種	室内外渡り配線 (1000mまで)	MVVS(シールド線) 1.25mm <sup>2</sup> 2芯		
		+集中管理系配線 (2000mまで)	MVVS(シールド線) 2.0mm <sup>2</sup> 2芯		
	TCC-LINK.u 通信機種 (注8)	室内外渡り配線 (1000mまで)	0.75~1.25mm <sup>2</sup> 2芯		
		室外間渡り配線 (1000mまで)	0.75~1.25mm <sup>2</sup> 2芯		
		集中管理系配線 (2000mまで)	2.0mm <sup>2</sup> 2芯		
別 売 部 品					

- (注1) 本製品は室内ユニット2台、自立型フレームおよびユニット固定用ブラケットをセットにしたものです。室内ユニットの取り付け、および自立型フレームの組み立ての一部は現地作業となります。作業要領は組立説明書を参照ください。
- (注2) 冷房・暖房性能はJIS B 8616:2013による温度条件、基準配管で単独運転時の値です。なお、( )内は最大能力を示します。
- (注3) 突起部を除いた値です。
- (注4) 送風路内の圧力損失による風量低下を加味した値を示します。フィルター(現地手配)の圧力損失は考慮していません。また、冷媒配管とドレン配管の施工状態により圧力損失が増加し、風量が表示値より下がる場合があります。
- (注5) フィルターガイドも現地手配になります。
- (注6) 定格騒音(音響パワーレベル)の測定方法はJRA4002:2016Rに準拠し、無響室で測定した値です。
- (注7) 運転音(音圧レベル)は反射音の少ない場所で測定したものです。実際の据付状態では周囲の騒音や反射の影響を受け、表示値より大きくなります。
- (注8) 線種は2芯ケーブル(MVVS,EM-MEES,CVVS,CEES,EM-CEES,EM-CEE/F-S,VCTF,EM-ECTF,VCT)を使用してください。詳細は設備用uシリーズ室外ユニット据付説明書を参照ください。

電気配線施工上のご注意

室内ユニットの電気配線は2台以上で渡り配線にしてください。FLEXAIRを渡り配線にする台数が多い場合、他の室内ユニットよりも感度電流の大きい漏電遮断器を使用する必要があります。詳細は弊社ホームページに掲載されている、本製品の据付説明書を参照ください。